

# 株式会社サンリツ 会社説明会

地球をつつむ思いやり  
ロジスティクスパートナー サンリツ

2022年9月23日

東証スタンダード  
【証券コード：9366】



<b>1. 会社概要</b>	<b>P2</b>
<b>2. 業績推移と今後の事業展開</b>	<b>P8</b>
<b>3. サステナビリティへの主な取り組み</b>	<b>P20</b>
<b>4. 株主還元</b>	<b>P23</b>
<b>5. Appendix</b>	<b>P27</b>

# 1. 会社概要



社名	株式会社サンリツ
設立	1948年3月 (2018年 創業70周年)
本社	東京都港区港南2-12-32
資本金	2,523百万円
売上高	18,525百万円(2022年3月期 連結)
従業員数	407名(2022年3月末 連結)
主要拠点	関東を中心に13拠点
連結子会社	国内1社、海外2社 (中国/米国)
決算期	3月
上場	東京証券取引所 スタンダード市場

## 賃貸ビル事業



事務所及び共同住宅の  
賃貸

## 倉庫事業

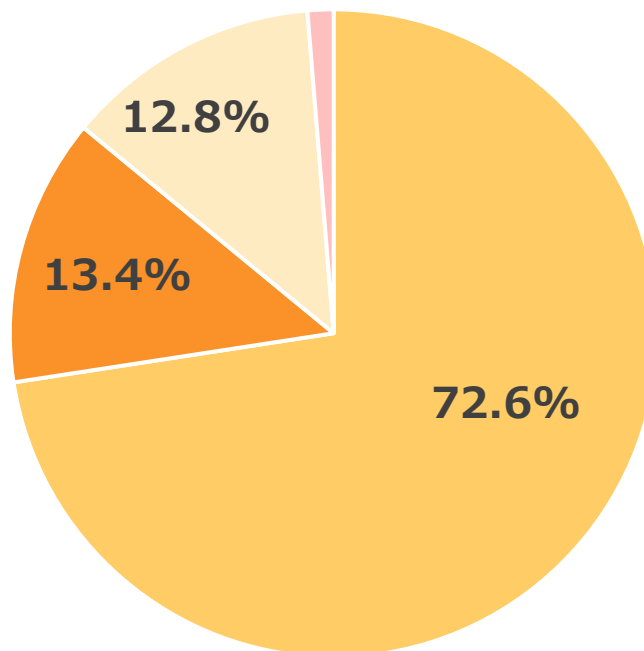


保管、入出庫及び賃貸  
・梱包工場としての機能を有しており、流通加工、開梱並行処理拠点として機能していることに加えて、取扱製品に応じた設備を有する

## 梱包事業を軸とした 売上構成

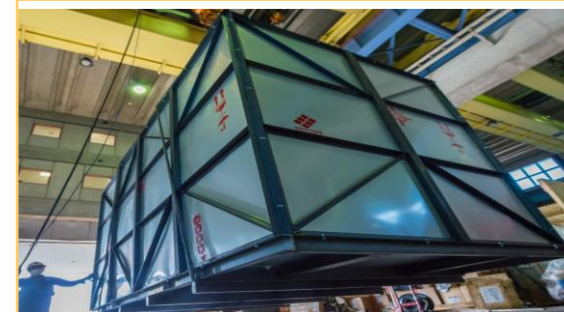


1.3%



セグメント別 売上割合  
2022年3月期

## 梱包事業



梱包及び木箱製造等  
・小さな精密機器から超重量貨物までの梱包を多岐にわたり対応

## 運輸事業

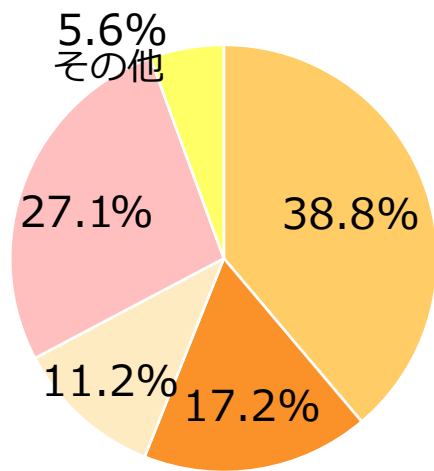


トラック輸送  
・精密機器、電機通信機器、計測器、医療機器などエレクトロニクス関連の製品を中心に低コストで配送



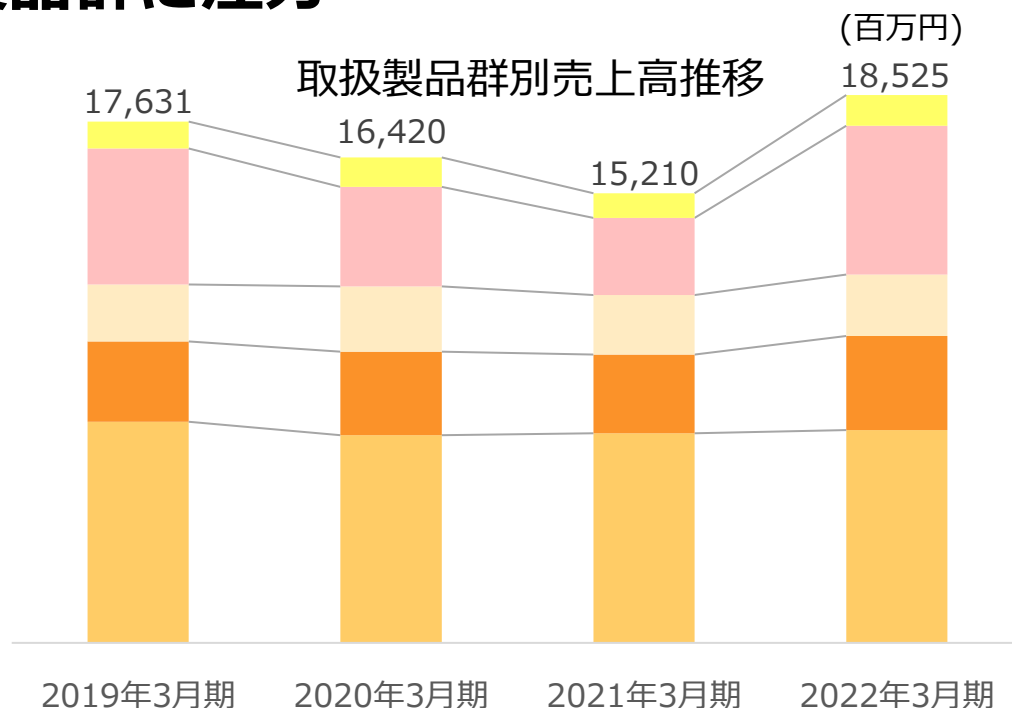
## 梱包技術を生かせる取扱製品群に注力

取扱製品群別売上構成比



2022年3月期

取扱製品群別売上高推移



**小型精密機器**



計測器、電子部品、各種パーツ

**大型精密機器**



無線通信機器、半導体製造装置等

**医療機器**



カテーテル、ペースメーカー、CT、MRI等

**工作機械**



マシニングセンタ、数値制御旋盤等

## 高い梱包技術を持った**総合物流会社**として事業領域を拡大

### 国際物流

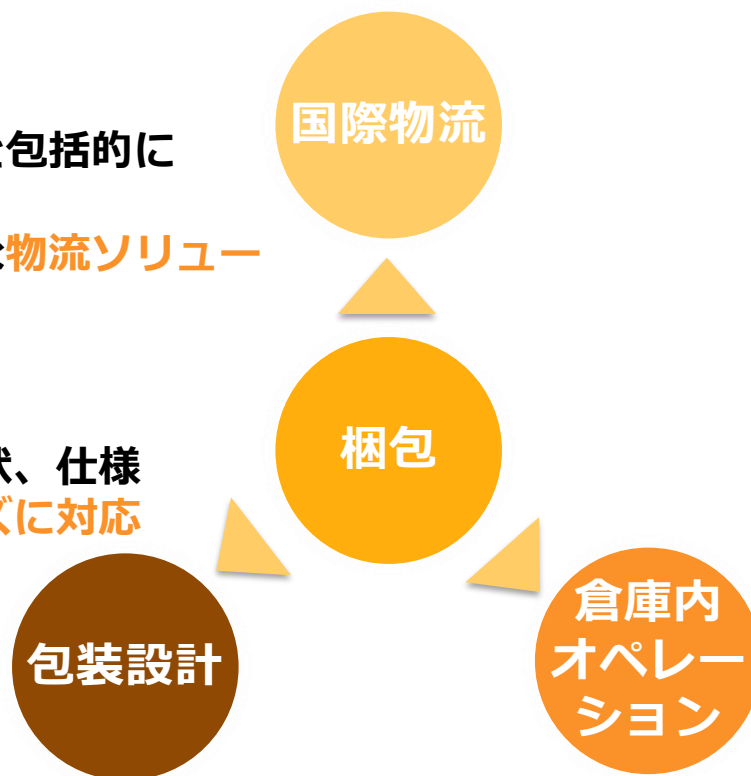
- 保税蔵置場に梱包工場を併設
- 工場引取から現地輸送まで、国境を越えて**自社一貫サポート**
- 日中米すべての拠点が**自社物流ライセンス**をもとにオペレーション

### 倉庫内 オペレーション

- 物流改革の提案を行い、物流業務を包括的に引受ける
- 顧客のビジネスが機能するベストな**物流ソリューション**を提供

### 包装設計

- 製品の形状・特性に応じた**包装形状**、仕様をオリジナル設計し、**顧客のニーズ**に対応
- **ワールドスター賞**などコンテスト受賞歴あり



他の競合他社を凌駕する**高物流品質**で、企業間物流をターゲットとしビジネス展開を行う

① 工作機械の梱包  
を行う大型設備を  
保有



- ・日・米の拠点において大型設備を保有
- ・自社物流ライセンスで国際物流を展開

② 精密機器・医療  
機器物流のスペシャ  
リスト



- ・製品単価が高め
- ・扱いがデリケート
- ・一品一様製品

③ 梱包分野において  
差別化



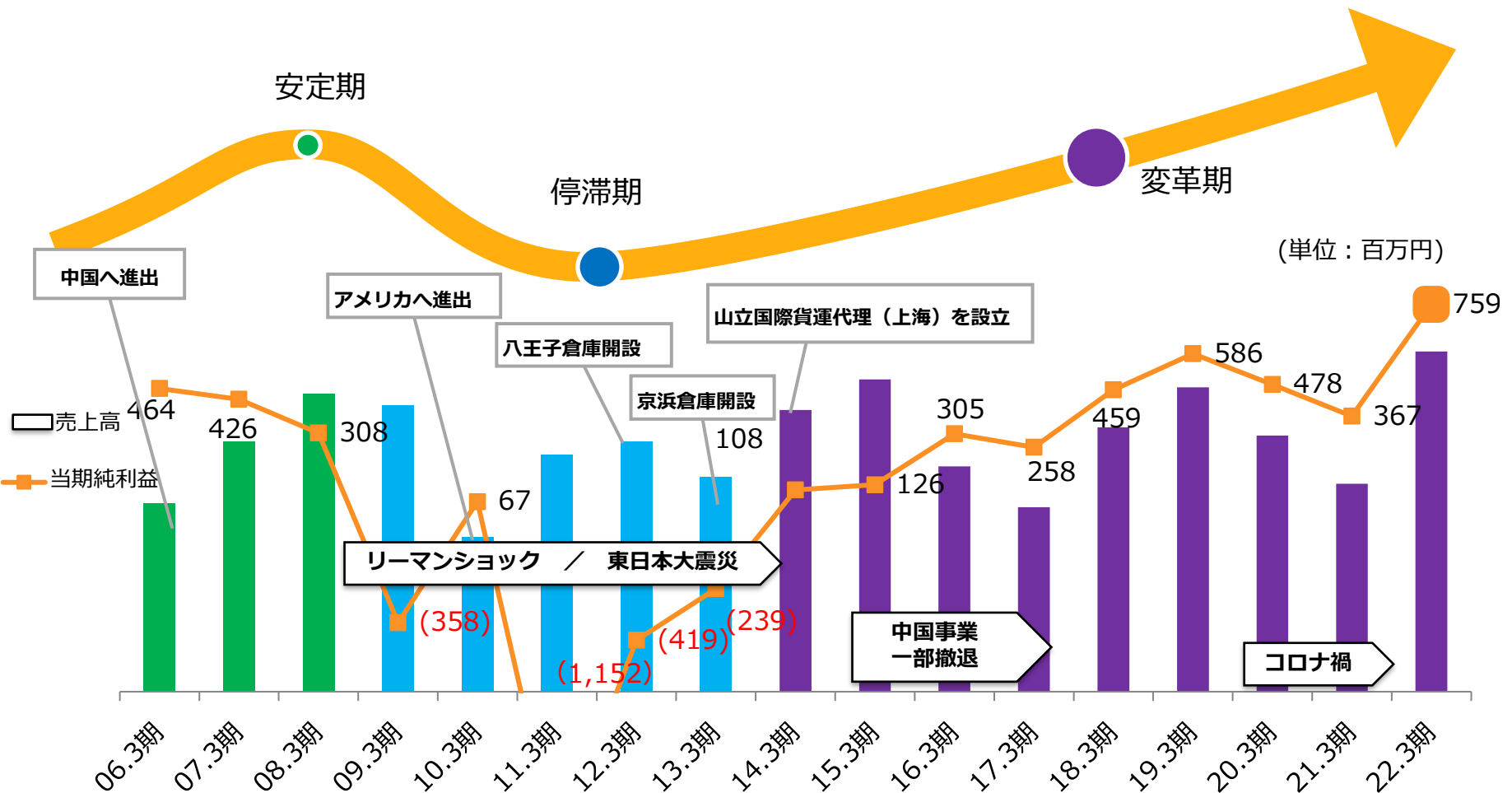
- ・物を壊れないように  
守り抜く技術に強み



## 2. 業績推移と今後の事業展開

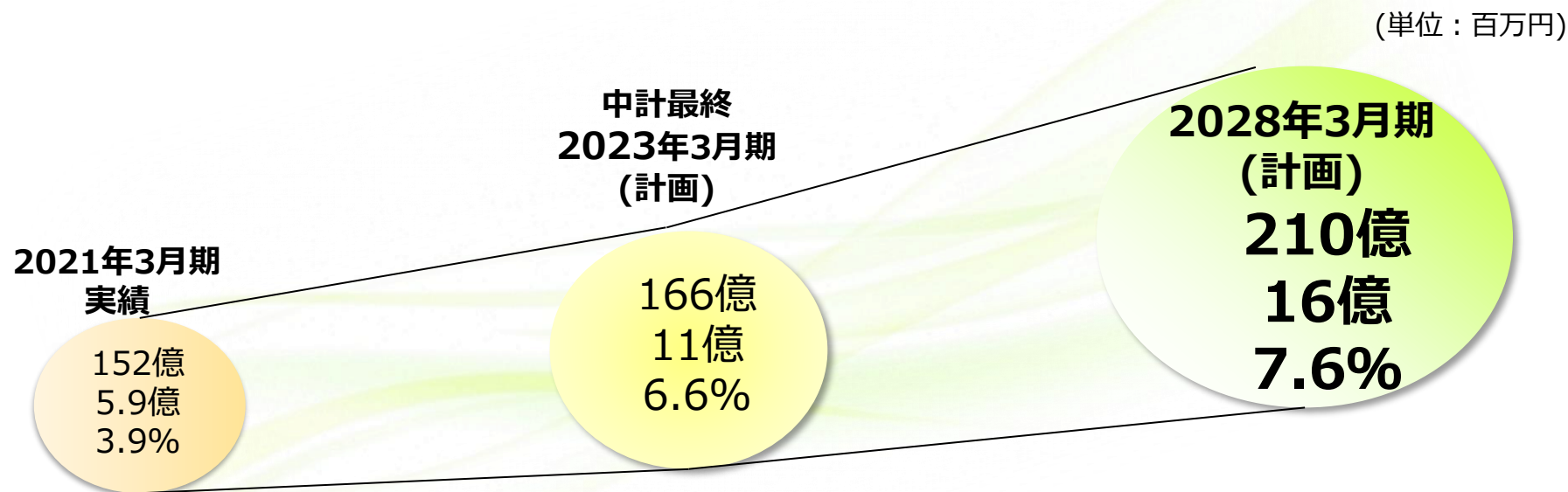


## 2022.3期 過去最高益達成



## 2-2. 今後の計画数値について

- ・各部署とも今まで以上にソリューションの実現に向けて新しいチャレンジを行い、利益率の向上を図る。
- ・80周年を迎える2028年3月期の連結営業利益率の目標値を7.6%と定め、それまでの期間を2年-2年-3年と区切り、今回の2か年計画では営業利益率6.6%を目指す。



### ◆ビジョン(中長期的に目指す姿)

# オペレーションから ソリューションへ

### ◆経営目標

期 間	2023年3月期 最終目標	(参考) 2021年3月期	伸び率
2021年4月 ~ 2023年3月	売 上 高 16,600百万円	15,210百万円	9.1%
	営 業 利 益 1,100百万円	599百万円	83.6%
配当方針	営業利益率 6.6%	3.9%	2.7pts
30%目途	R O E 7.3%	4.4%	2.9pts

### 【国内事業の主な進捗状況】

#### 1. 精密機器/医療機器

- ・ **取引採算の向上**

- メディカル推進TEAMを組成し、外資系医療機器メーカーの新規案件を獲得、2021年10月より業務開始。

- ・ **顧客の生産効率向上に寄与するソリューションを提案**

- 米欧向けK/D(knock-down)部品輸出案件業務開始

- ・ **既存拠点の再構築の検討をスタート(成田地区、多摩地区)**

- 成田空港の機能強化を目指した滑走路の延伸計画を受け、荷量の増加が予想される成田地区にて、成田事業所拡大プロジェクトの立ち上げ

#### 2. 工作機械

- ・ **海外子会社と連携したシームレスな国際一貫物流サービスを提供**

- 工作機械メーカー様へ一貫物流を日米連携で提案中

### 【海外事業の主な進捗状況】

#### 1. 米国西海岸に新倉庫を建設し、業容拡大を図る。

##### ◆新倉庫の概要(当初計画)

敷地：5,548m<sup>2</sup>(1,678坪)

延床面積：2,508m<sup>2</sup>(760坪)

主要設備：オーバーヘッドクレーン30 t 2基

建設費用：7,500千米国ドル（約824百万円）

##### 完成予想図



- ・当初2022年7月竣工予定とするも、コロナ禍の影響により2023年4月竣工に後ろ倒し見込み

#### 2. 顧客のグローバル製造における潜在的な物流課題の解決をサポート

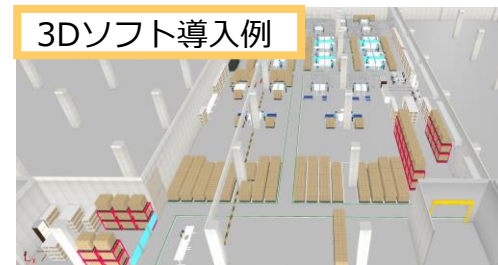
→ 工作機械メーカー様へ一貫物流を日米連携で提案中



### (1)組織

#### ◆事業戦略部の設置

- 物流倉庫3Dソフトの導入
  - ・ 物流倉庫のレイアウト図面を立体化。
- 動画マニュアル作成ツールの導入予定
  - ・ 物流DXへの一歩として、作業の可視化・標準化を実施。
- 自動フォークリフトの実証実験予定
  - ・ 省人化を目的とし、導入を検討中。



### (2)人材

#### ◆人材育成の強化

- 幹部人材育成研修実施
- 「やりがい」、「働きがい」のある職場実現のため、職場環境改善の設備投資、職場環境アンケート、従業員エンゲージメントを実施。

### (3)設備投資

#### ◆設備投資 2年総額25億円

- 主な投資内容米国子会社の西海岸にて、新倉庫を建設中。  
(総費用11,700千米国ドル)

## 減収減益

- ・ 日本経済：持ち直しの動きが継続
- ・ 国際貨物：海上輸送の混乱の長期化
- ・ 積極的な人材確保など事業運営の基盤強化

(単位：百万円)

	2022.3期	2023.3期 予想	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	18,525	18,000	▲525	▲2.8%
営業利益 (営業利益率)	1,060 (5.7%)	900 (5.0%)	▲160	▲15.2%
経常利益 (経常利益率)	1,107 (6.0%)	840 (4.7%)	▲267	▲24.1%
親会社株主に 帰属する当期純利益 (当期純利益率)	759 (4.1%)	580 (3.2%)	▲179	▲23.6%
ROE (自己資本利益率)	8.5%	6.1%	▲2.4pts	—
1株当たり 当期純利益(円)	135.15	103.23	▲31.92	▲23.6%
1株当たり配当(円)	40	30	—	—

【参考】 ◆設備投資 22.3期実績 10億円 23.3期予想 14.4億円  
 ◆減価償却 22.3期実績 7.3億円 23.3期予想 7.2億円

(単位：百万円)

	2022.3期 1Q	2023.3期 1Q	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	4,242	4,888	+645	+15.2%
売上原価 (売上原価率)	3,269 (77.1%)	3,886 (79.5%)	+617	+18.9%
売上総利益 (売上総利益率)	973 (22.9%)	1,001 (20.5%)	+28	+2.9%
販管費 (販管費率)	657 (15.5%)	736 (15.1%)	+79	+12.1%
営業利益 (営業利益率)	315 (7.4%)	264 (5.4%)	▲50	▲16.1%
経常利益 (経常利益率)	349 (8.2%)	317 (6.5%)	▲31	▲9.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益 (当期純利益率)	246 (5.8%)	185 (3.8%)	▲61	▲24.8%
1株当たり 当期純利益(円)	44.03	32.82	▲11.21	▲25.5%

## ◆売上高：増収/営業利益：減益

- ・前年に復調した工作機械の取扱いが引き続き好調に推移したため、増収
- ・原材料価格の高騰による材料費の値上がり及び事業基盤強化のため、人材の確保を積極的に行ったことにより、販売費及び一般管理費が増加したことで減益

## 取扱製品群別

(単位：百万円)

取扱製品群		2022.3期 1Q	2023.3期 1Q	構成比	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	小型精密機器	1,937	1,671	34.2%	▲265	▲13.7%
	大型精密機器	725	765	15.7%	+39	+5.5%
	医療機器	475	517	10.6%	+41	+8.7%
	工作機械	903	1,637	33.5%	+733	+81.2%
	その他	200	296	6.1%	+96	+48.0%
	合計	4,242	4,888	100.0%	+645	+15.2%

### ◆小型精密機器：減収

- ・上海のロックダウンや部品不足の影響に加え、NVOCC業務で自動車関連部材の取扱いが減少したことで減収

### ◆大型精密機器：増収

- ・一部半導体製造装置では部品不足の影響があるものの、全体を通して取扱いが堅調に推移したことで増収

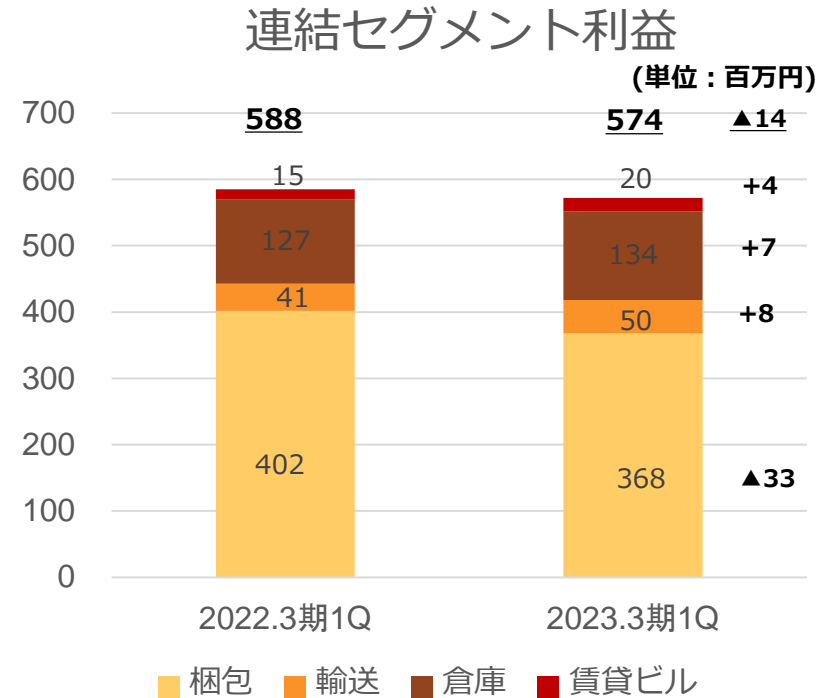
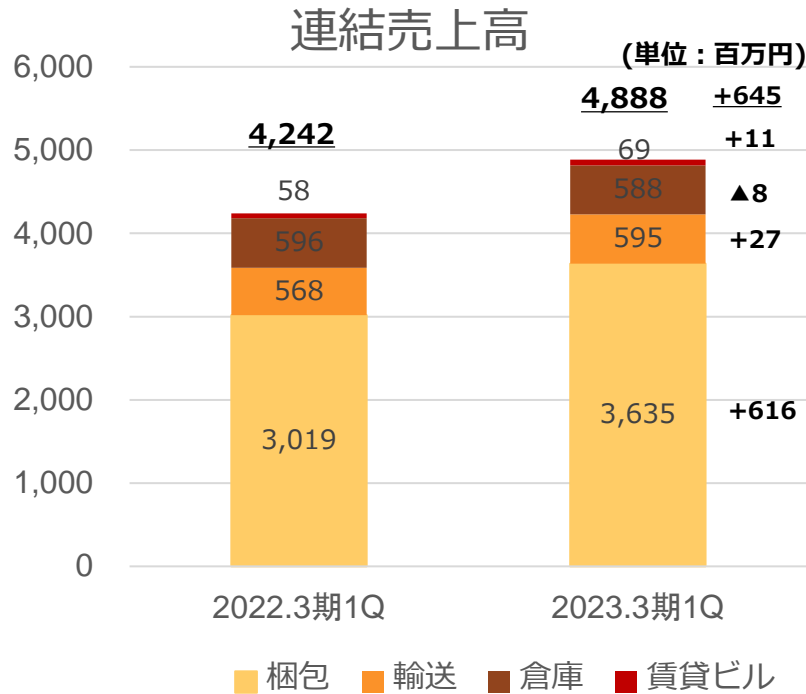
### ◆医療機器：増収

- ・前年10月より業務を開始した新規顧客が売上に寄与したことにより増収

### ◆工作機械：増収

- ・前年に復調した取扱いが引き続き好調に推移したことにより増収

## セグメント別



### ◆梱包事業：増収減益

- ・前年に復調した工作機械の取扱いが引き続き好調に推移したため、増収
- ・原材料価格の高騰による材料費の値上がり及び販売費が増加したため、減益

### ◆運輸事業：増収増益

- ・前年に復調した工作機械の取扱いが引き続き好調に推移したため、増収/増益

### ◆倉庫事業：減収増益

- ・顧客の撤退に合わせた外部賃貸倉庫の解約の影響により減収
- ・外部倉庫の賃借料を各セグメントの使用分に応じて振り替えたことで売上原価が減少したため、増益

## 地域別売上高

(単位：百万円)

	2022.3期 1Q	2023.3期 1Q	構成比	前期比 増減	前期比 増減率
日 本	3,974	4,622	91.8%	+648	+16.3%
中 国	18	38	0.8%	+20	+108.1%
米 国	284	373	7.4%	+89	+31.6%
内 部 取 引 等	▲34	▲146		▲112	
合 計	4,242	4,888	100.0%	+645	+15.2%

### ◆日本：増収

- ・前年に復調した工作機械の取扱いが引き続き好調に推移したため増収

### ◆中国：増収

- ・工作機械の梱包輸出案件を受注したことにより増収

### ◆米国：増収

- ・顧客の生産が昨年と比較し回復傾向にあること及び海上輸送の混乱により、一部貨物において航空輸送へシフトしたことにより増収



# 3. サステナビリティへの 主な取組み



### サステナビリティ基本方針の策定

# — サステナビリティ基本方針 —

サンリツグループは、「美しく魅力のある会社サンリツの実現を目指します」との企業理念を踏まえ、誠実な事業活動を通じて、社会の持続的成長に貢献します。

- 1 「経営品質の向上」のため、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでいきます。
- 2 物流の課題をソリューションすることで、新しい価値を創造します。
- 3 すべての人々の人権を尊重し、ダイバーシティ&インクルージョンを推進します。
- 4 安全・安心で働きがいのある職場環境を実現していきます。
- 5 お取引先様、従業員、株主、地域の皆様等のステークホルダーと積極的にコミュニケーションを取ることで、「物流品質の向上」につなげていきます。

## 3-2.サステナビリティへの主な取り組み

### スポーツ振興 ～サンリツ女子卓球部～

#### ◆概要

- 卓球部を1979年に創設 ・ 日本卓球リーグ女子1部に所属



#### ◆直近の主な戦績

- 2022年度前期日本卓球リーグ和歌山大会

#### 優勝

最高殊勲選手賞(永尾堯子)

優秀ペア賞(永尾堯子、松平志穂)

ファインプレー賞(出雲美空)

#### ◆卓球を通じた交流

- 現在コロナ禍のため実施できていませんが、過去には港区卓球フェスティバルや高等学校での講習会を開催するなど、卓球を通じて地域の方と交流を行ってきました。

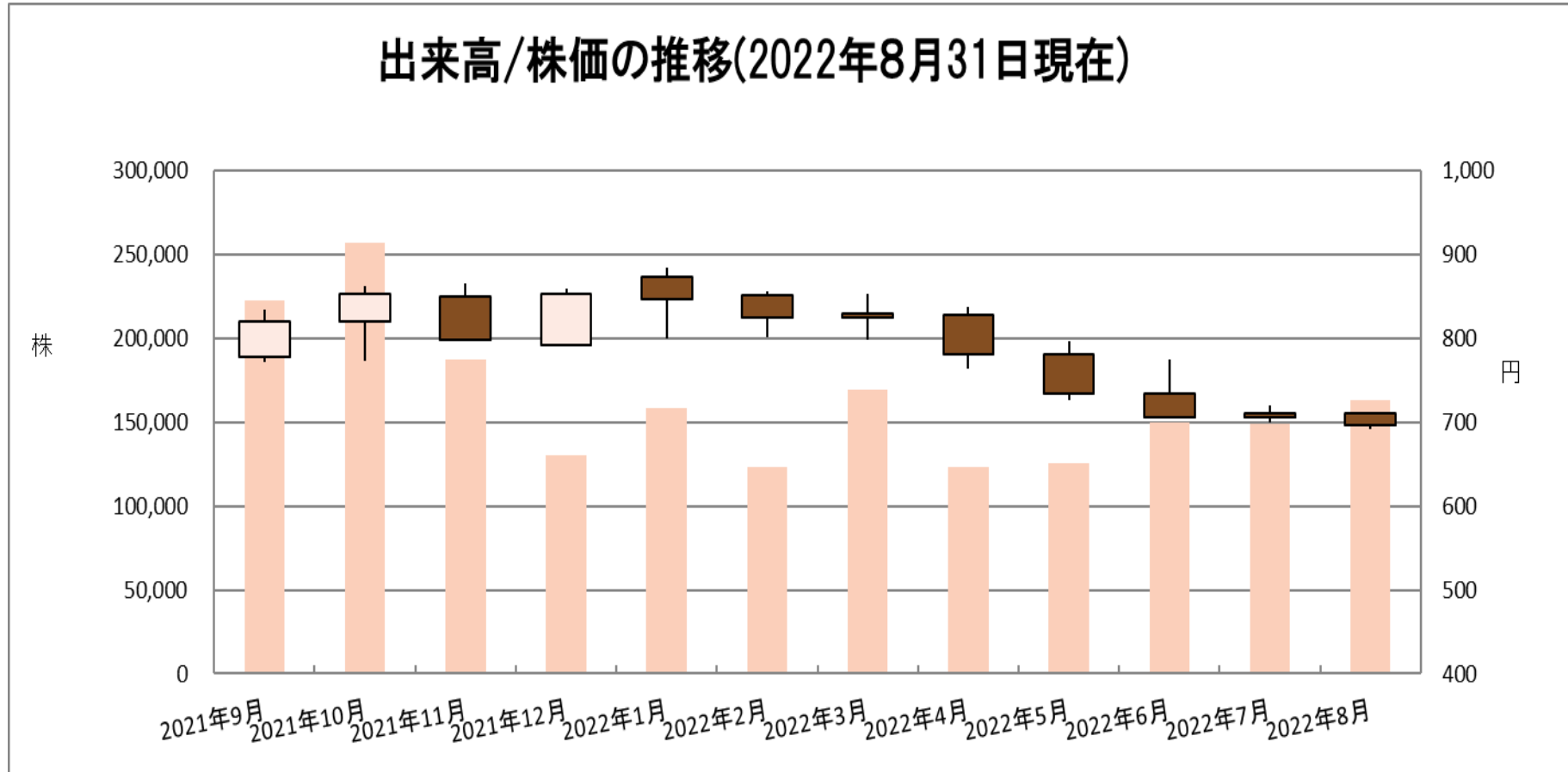


港区卓球フェスティバル (港区スポーツセンター) 22

# 4. 株 主 還 元

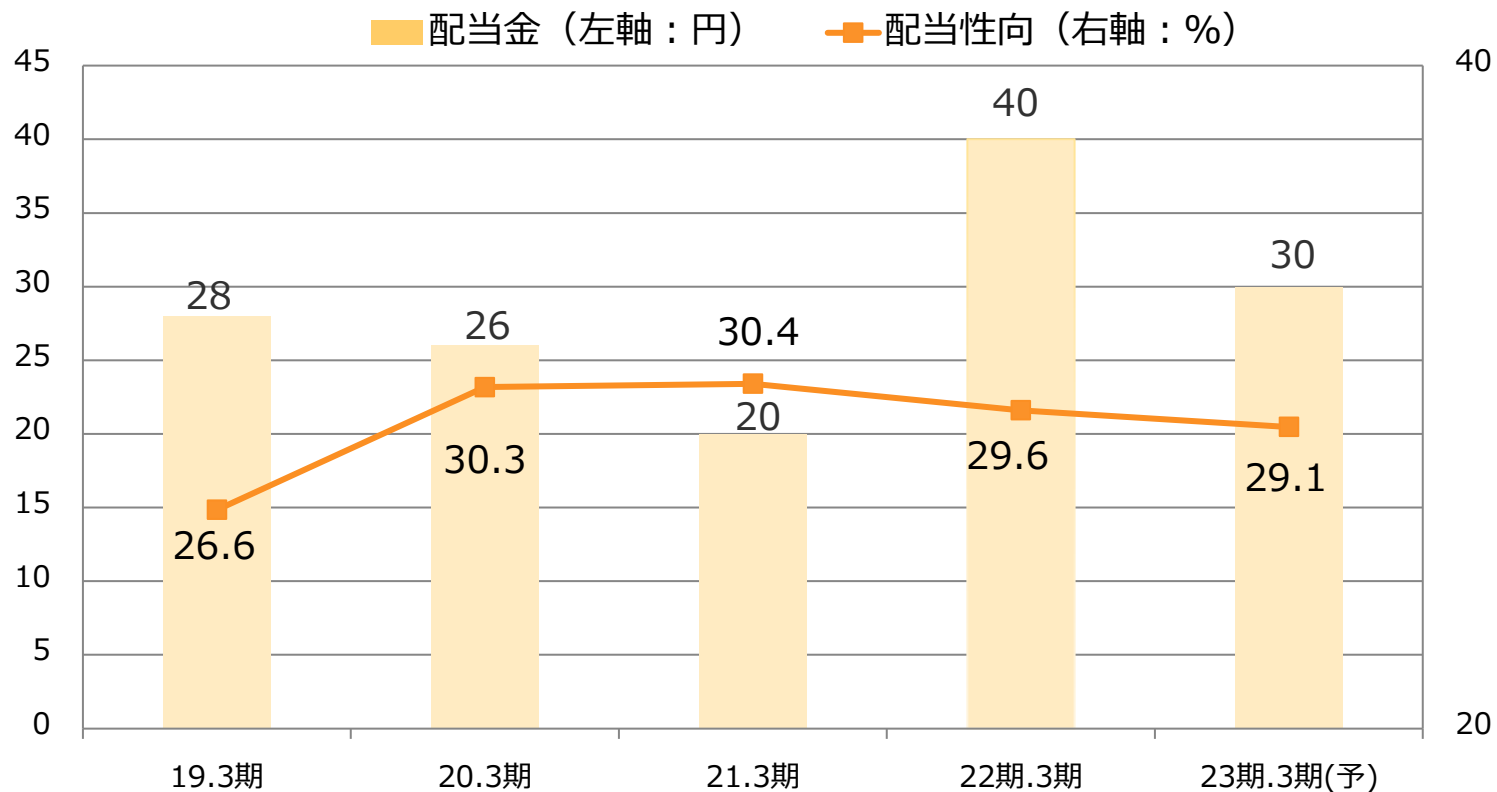


## 出来高/株価の推移(2022年8月31日現在)



**◆ 配当利回り(会社予想) 4.37% (326位/東証上場2916社 9月2日時点)**

※Yahoo!ファイナンス 配当利回り(会社予想) : 株式ランキングより



◆連結配当性向を30%程度を基本とし検討  
2021年3月期は1株あたり20円を配当

◆2022年3月期：過去最高の1株当たり**40円**を配当



※ 当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づき記述したものでありますが、この記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。

問い合わせ先：企画部 03-3471-0463

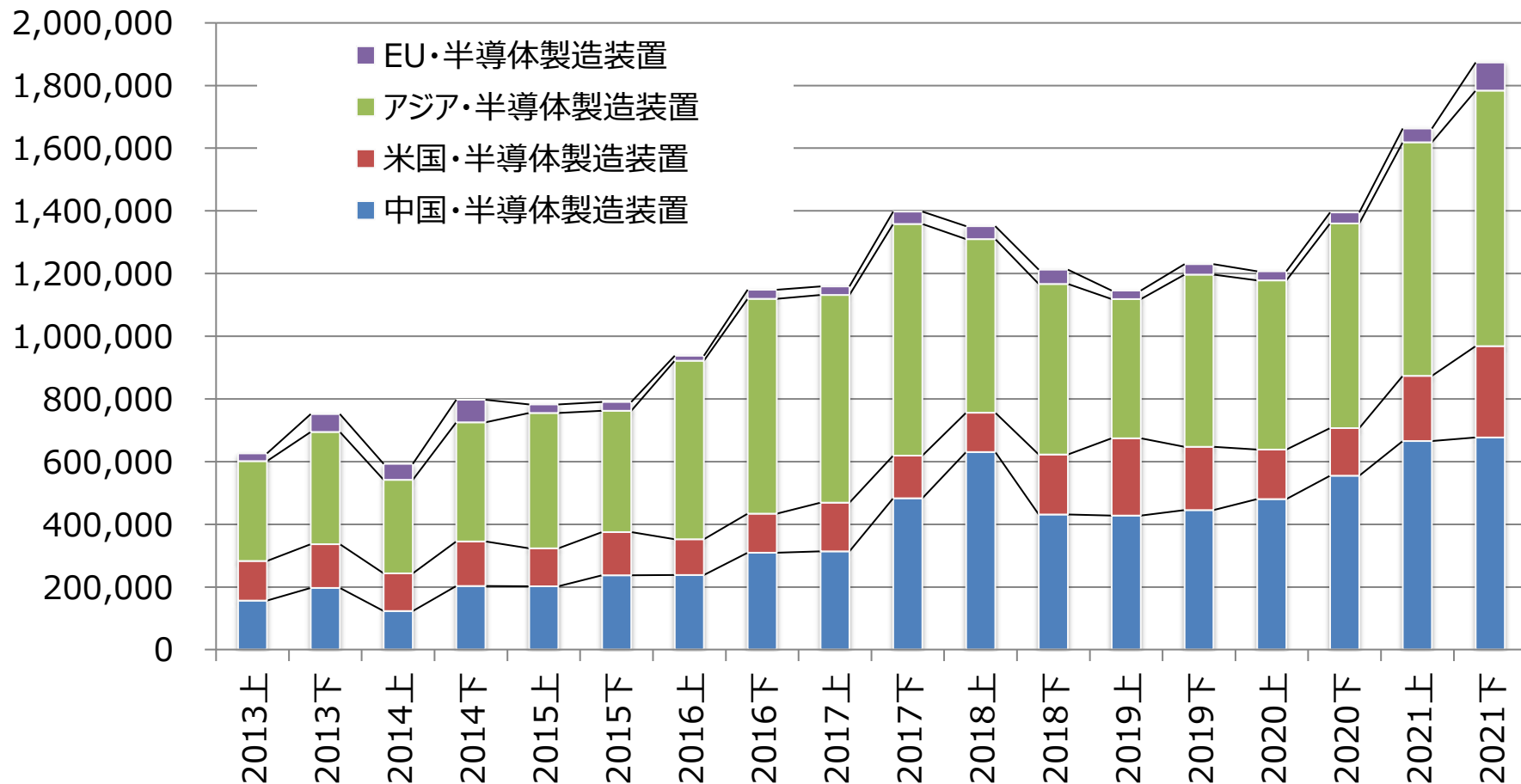
# 5. Appendix



## 品目別輸出金額 年別推移 (半導体製造装置)

※半導体等製造装置…半導体ボール又は半導体ウエハー製造用の機器  
半導体デバイス又は集積回路製造用の機器

(単位：百万円)

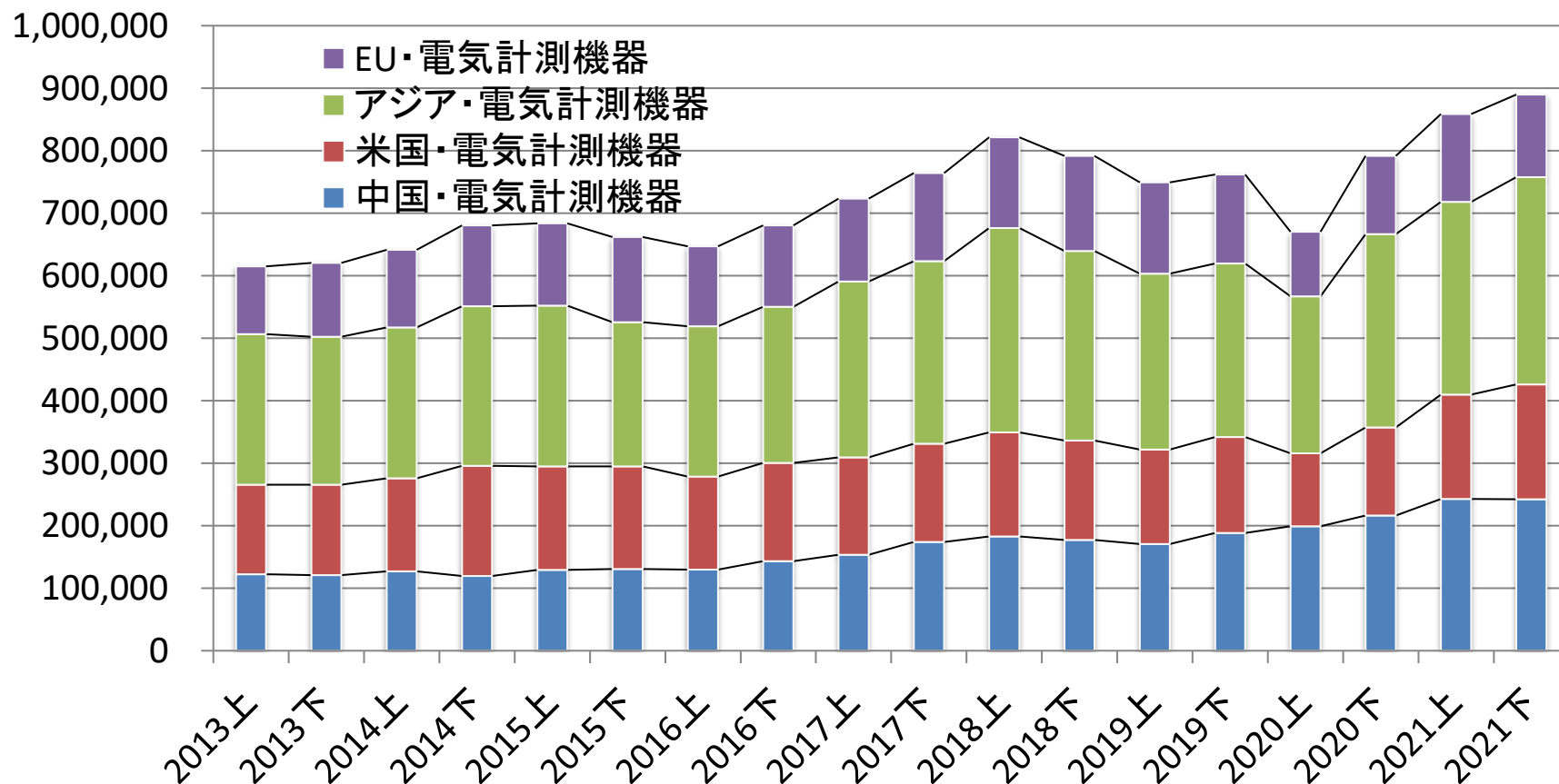


・半導体製造装置は2020年下期より、大幅な増加が続いている。

## 品目別輸出金額 年別推移 (電気計測機器)

※電気計測機器…マイクロメーター、電気用計器など

(単位：百万円)

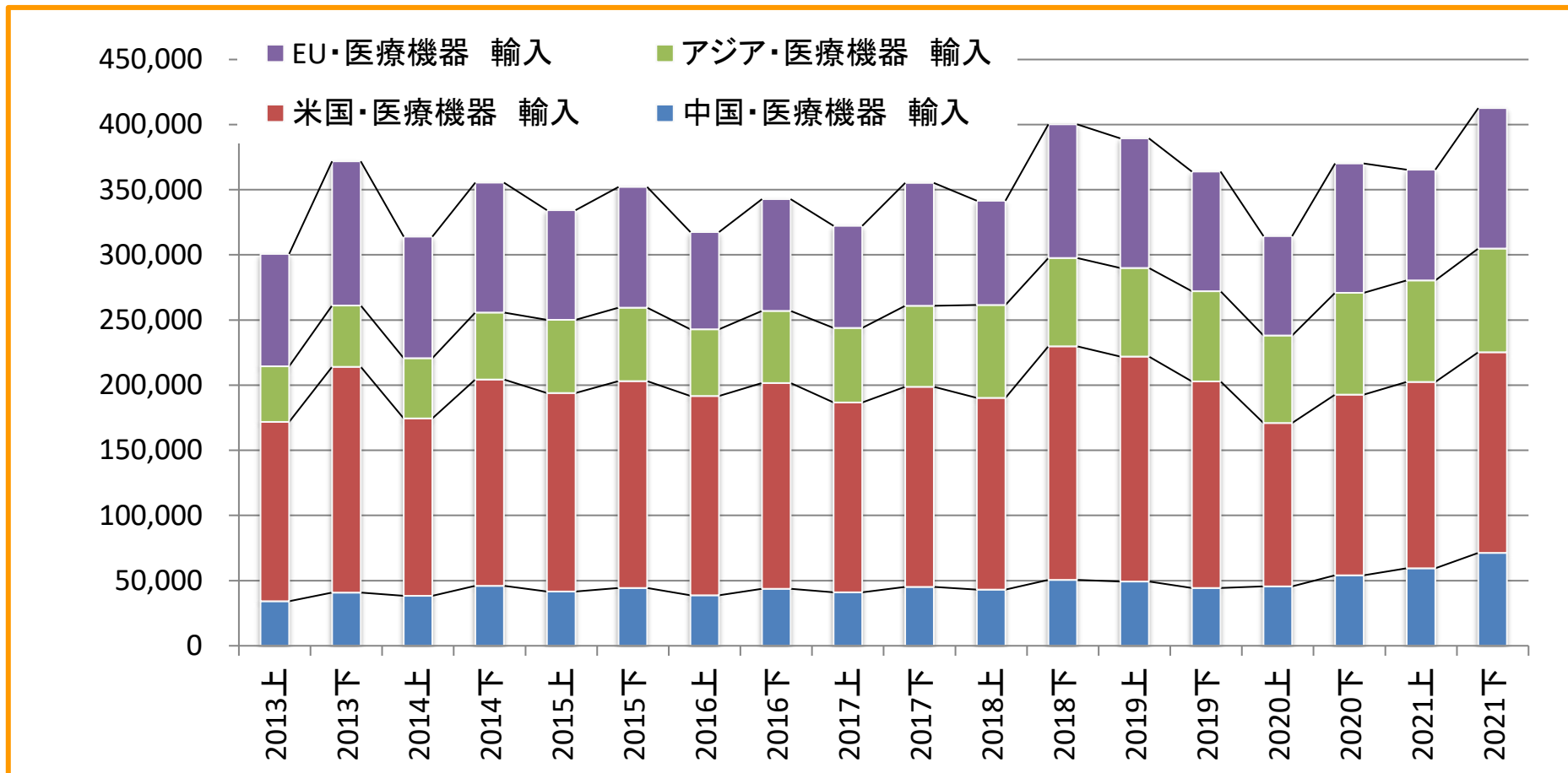


- 電気計測機器は2018年上期より減少傾向にあったが、2020年下期には増加に転じている。

## 品目別輸入金額 年別推移 (医療機器)

※医療機器…医療用または獣医用機器、診断用電気機器、エックス線などを使用する機器など

(単位：百万円)

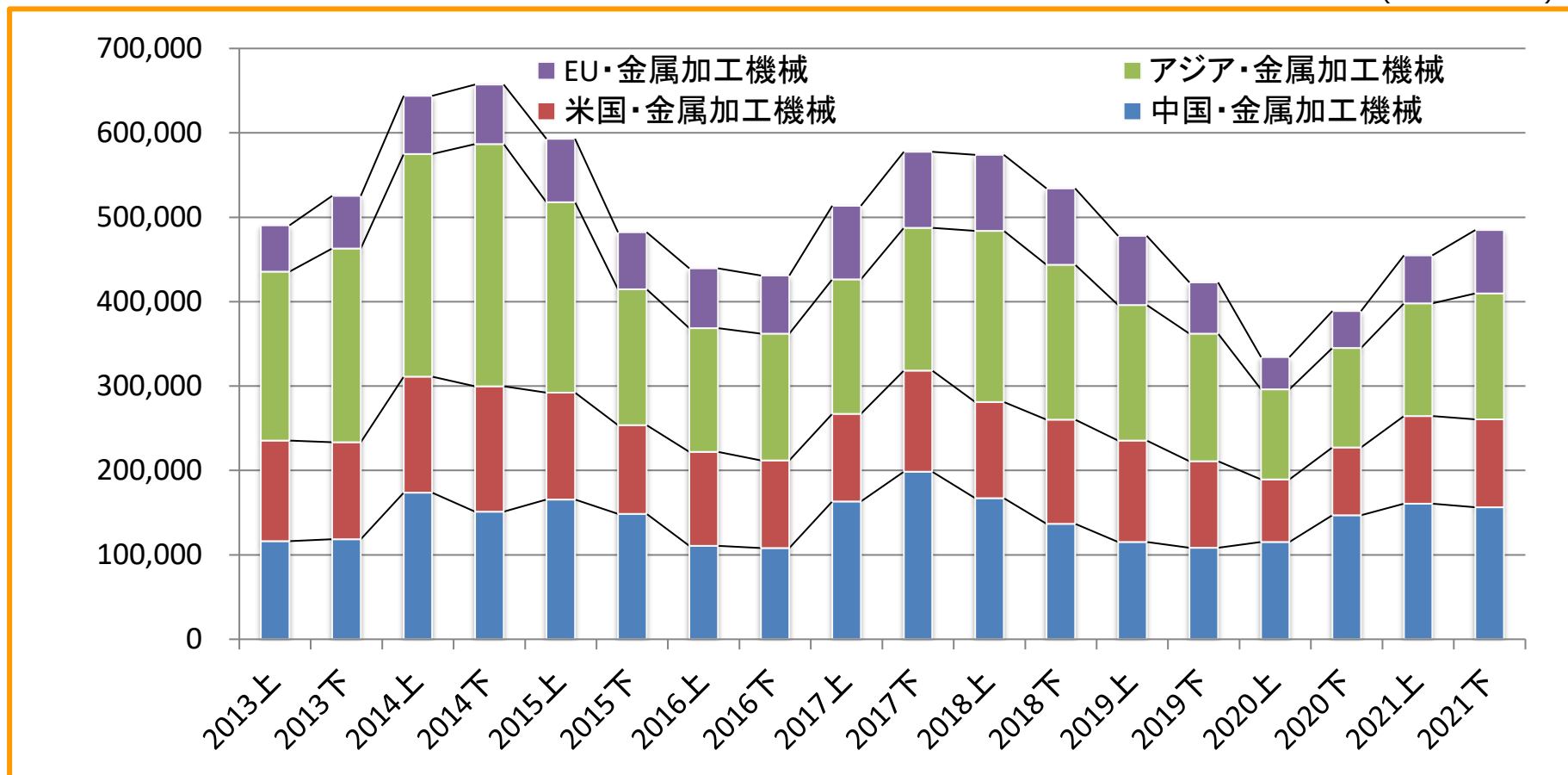


・2020年下期より回復に転じ、コロナ禍前の水準まで回復している。

## 品目別輸出金額 年別推移 (金属加工機械)

※金属加工機械…旋盤、研削盤、金属加工用のマシニングセンターなどその他の加工機械

(単位：百万円)



- 金属加工機械はシクリカルな業界動向の中で、2017年下期をピークにダウントレンドに入っているものの、2020年上期には底を打ち、アップトレンドへ転換している。

# 【参考】 梱包とは ～サンリツの生い立ち～





## 包装 (広義)

サンリツが行っている  
梱包は工業包装

### 工業包装



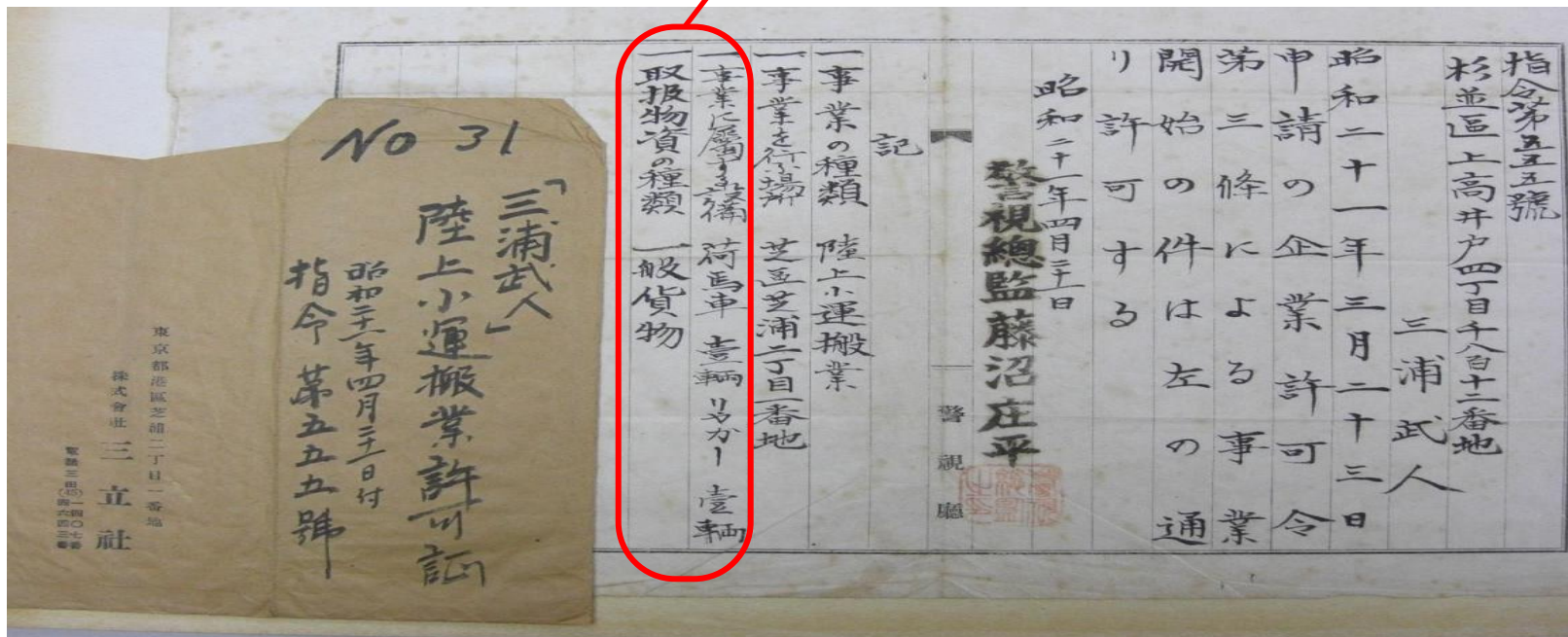
・輸送時における製品の保護を目的とした包装

### 商業包装



・小売業などで消費者への販売のために施す包装

始まりは、荷馬車1台、リヤカー1台



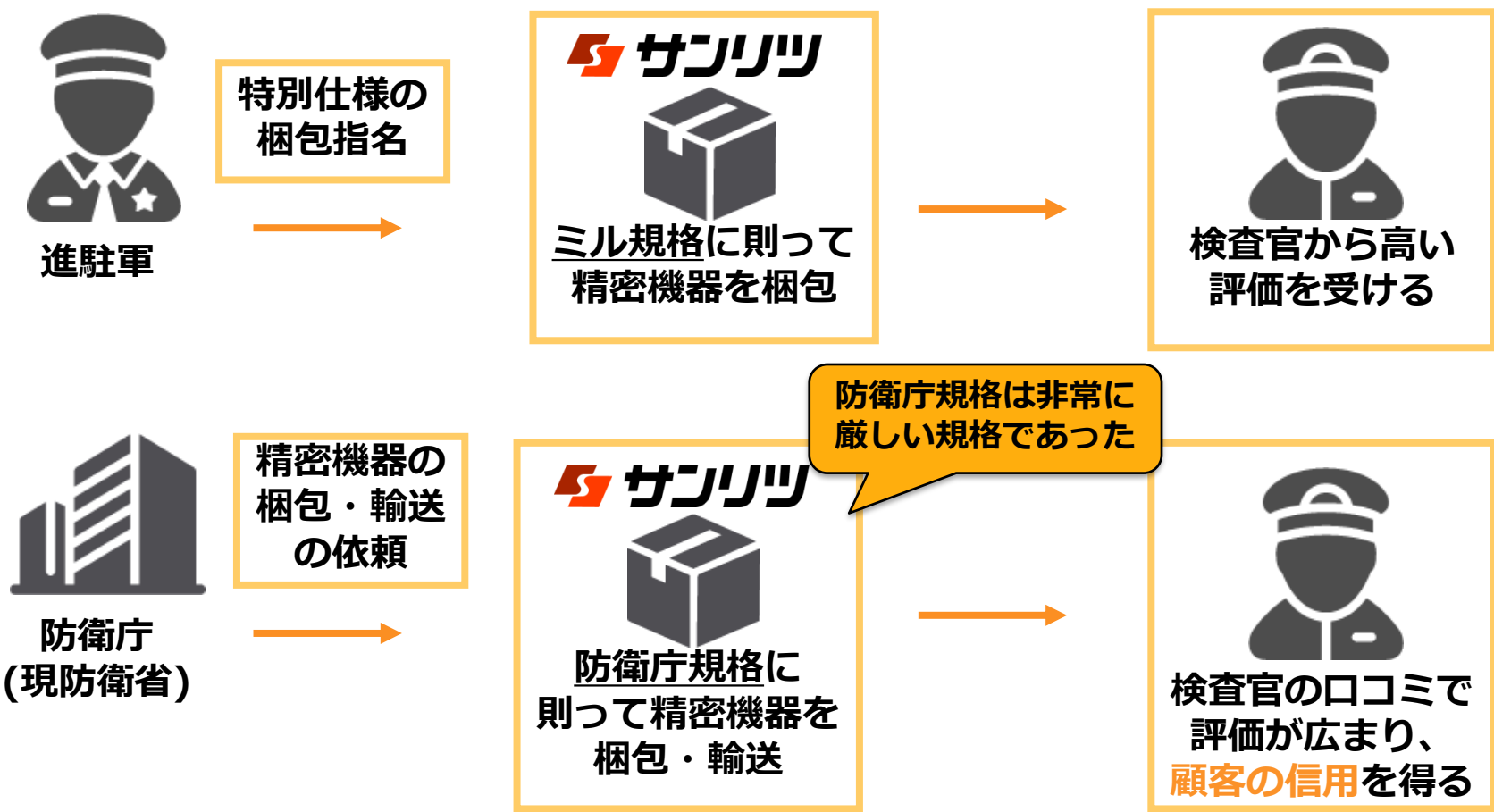
## 当時の事業環境

- ◆ 梱包は運送業サービスの中で「おまけ」のような立ち位置
- ◆ 運送業界には「日本通運」という大きな存在があった。

⇒ 大手では出来ない小廻りの利く仕事…それは**梱包**！

### 3.創業当初の主要業務

## 当社の財産である「信用」と「高い梱包技術」を築く



## 2代目社長が、現JIS規格立案に参画、規格を作り上げる

## ① 保護性

最も経済的に機能を  
発揮できるか

## ② 作業性

製造工程のレベルに  
合っているか

## ⑤ 廃棄処理性

包装資材の廃棄処理が  
容易にできるか

## ④ 販売促進性

お客様にとって、包装が  
開けやすい形になっているか

## ③ 荷役性







現場で商品の取扱い  
がしやすいか





# 5. 製品や部品に合わせた梱包形態を提供



小型製品	中型製品	大型製品	超大型製品
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信機器</li> <li>・電子部品、製品 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種パーツ類</li> <li>・電子製品</li> <li>・医療機器 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機器</li> <li>・無線通信機器</li> <li>・金型 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作機械 など</li> </ul>
<p>【段ボール梱包】</p>  	<p>【強化段ボール梱包】</p>  	<p>【木枠・木箱梱包】</p>  	<p>【鋼材梱包】</p> 

## ワールドスター賞※3度受賞

※世界包装機構 WPO(World Packaging Organisation)のパッケージングコンテスト



- ◆2017年受賞  
検品工程低減／RFIDタグを利用したリターナブルBox
  - ・リターナブルによる廃棄段ボール削減⇒環境負荷低減
  - ・RFIDタグによる資産管理工数の削減



- ◆2018年受賞  
強化段ボールによる梱包作業及び環境負荷の低減
  - ・木の梱包をALL段ボールへ
    - ⇒一人で組み立て、作業工数従来比66%削減
    - ⇒リサイクル可能、環境負荷低減



- ◆2021年受賞  
塗装乾燥時間短縮対応アルミホイール梱包箱
  - ・コーナー固定材とスペーサーを用いた梱包方法に仕様変更
    - ⇒修理表面部分に梱包材が接触しないため、塗装乾燥を待つことなく梱包でき、当日出荷が可能
    - ⇒納品までのリードタイムを1日短縮

投資家の皆様に必要な情報は「個人投資家の皆様へ」のページに掲載されています。

今後も内容の充実を図るとともに、わかりやすく、最新の情報を発信して参りますので宜しくお願いいたします。

URL  
<https://www.srt.co.jp/ir/investor/>

ホーム 事業・サービス情報 企業情報 IR情報 環境・社会への取組み ニュース 採用情報

ホーム> IR情報> 個人投資家の皆様へ

## 個人投資家の皆様へ

みて わかるサンリツ

- 何をしている会社?
- サンリツの強みは?
- 業績は?
- 今後の事業展開は?

株主になる3つのメリット

1. 配当金がもらえる  
保有されている持ち株に応じて、配当金を受け取ります。  
株主還元 配当へ
2. 議決権を行使できる  
株主総会に出席し、会社の議案に投票できます。  
株主総会へ
3. 株主通信を受け取れる  
株主様向け報告書を年2回お届けします。  
株主様向け報告書へ

より理解を深めていただくために

- トップメッセージ
- 中期経営計画
- IRライブラリ
- 会社案内ダウンロード(日英)

IR情報

- 経営方針 +
- 個人投資家の皆様へ -
- 何をしている会社?
- サンリツの強みは?
- 業績は?
- 今後の事業展開は?
- 財務・業績情報
- IRライブラリ +
- 株式・社債情報 +
- IRニュース・バックナンバー

IRカレンダー

- 電子公告
- 免責事項
- メディア掲載情報